

2種類の耐摩耗鋼 丸棒

HARDOX 400 ROUND BARS

TOOLOX 44 ROUND BARS

S S A Bは、板材だけでなく、耐摩耗鋼丸棒の生産を始めました。
HARDOXのブランドを引き継いだHARDOX 400 丸棒と
機械構造用鋼として開発されたTOOLOX 44 丸棒が、ラインアッ
プされました。弊社では、この2種類の丸棒を耐摩耗鋼丸棒として、切
断販売致します。もちろん従来通り、加工までのご用命も承ります。



▲耐摩耗鋼 丸棒の特徴

●HARDOX 400 BAR

引張強度1250 N/mm²、硬度はブリネル硬度400、衝撃靱性が45 J (-40℃)と板材と
同じ性能を有しています。摩耗性だけではなく、衝撃にも高い性能を発揮します。
溶接性もよく色々な用途に使用出来ます。

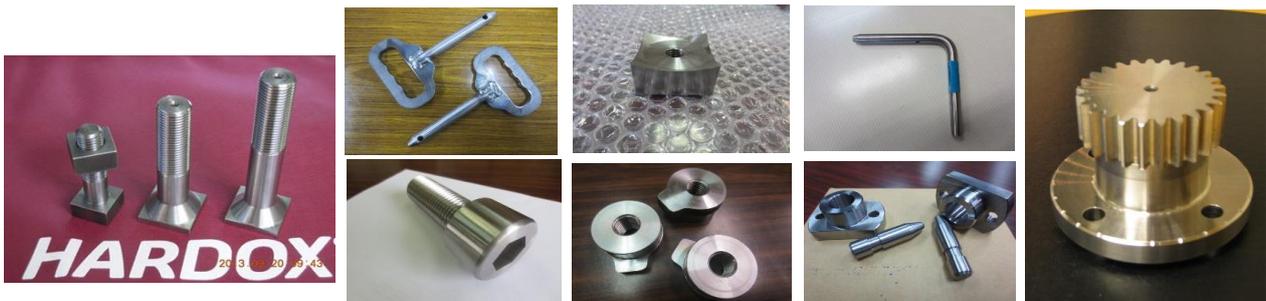
●TOOLOX 44 BAR

引張強度1450 N/mm²、硬度はブリネル硬度450、衝撃靱性38 J (20℃)で、板材の
HARDOX 450相当に該当します。

最大の特徴は、使用温度が590℃まで硬度低下を起こさない事と機械加工性(切削性)が非常に
よいと云う事です。TOOLOXは、従来、機械構造用鋼&工具鋼である為、内部応力が殆ど除去
されています。従って、HARDOXの性能に加えて、このような特性を有している大変付加価値の
高い鋼材と云えます。

▲多彩な用途

耐摩耗鋼 丸棒の登場で、従来は板材から製作していた部品も丸棒から直接製作が可能となります。
この2種類の特性が異なった耐摩耗鋼丸棒の登場で、お客様の使用用途に応じて鋼材選択する事で、
幅広い用途に活用出来る可能性が広がります。



〒712-8052 岡山県倉敷市松江4丁目2番3号

TEL: 086-455-6578 / FAX: 086-455-8813

E-mail: Hardox.wearparts@kyowa-gr.co.jp

URL <http://www.kyowa-gr.co.jp>



株式会社 共和工業所



当資料の無断流用は禁じています